

## ● 健康一口メモ

### 「パーキンソン病」について



一般的に中年以降の方で、手がふるえる、動作が鈍くなつてきました、歩きにくくなつてきた、といった訴えで病院にいらつしやつた患者様の中に、パーキンソン病と考えられる方がいます。しかし、たとえ手がふるえたとしても、パーキンソン病とは限らないので心配しすぎる必要はありません。ふるえに関しては、パーキンソン病ではない方の方が多いのです。

では、どのような方がパーキンソン病なのでしょうか？

パーキンソン病は、中年以降に手がふるえ、筋肉が硬くなり、動作が鈍く、バランスが悪くなつて転びやすくなる病気です。生にご相談ください。

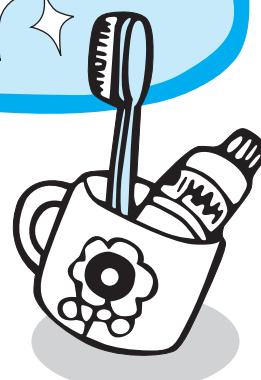
薬があり、また、最近新しい薬が開発され、薬を飲むこと

でかなり症状がよくなられます。患者様が多いのです。ご心配

（4大主症状といわれています）

ただ、必ずしもすべての人にはこの4症状がそろつているわけではありません。普通は、右左どちらかの症状から始まり、手のふるえが目立つたり、動作の鈍さが目立つたりします。残念ながら原因はまだわかつていらない病気の一つで、徐々に症状が悪くなってしまう病気です。しかし、

全員集合



今回の3歳6ヶ月児健診で虫歯の無かったお子さんです。  
ずっと健康な歯でいてね！

佐藤 晃平くん (福岡蔵本)

柳沼 朋花ちゃん (東大畑)

高橋 歩海ちゃん (鷹巣)

小関 悠斗くん (郡山)

佐藤 広大くん (寿山)

市村 敦哉くん (福岡長袋)

鈴木 巧望くん (東町)



#### 虫歯を早く治して メダルをもらおう！

虫歯ができてしまったら治療しなければ治りません。特に、子供の虫歯は進行が早いので、早めに治療することが大切です。

そこで、平成10年4月から「むし歯のない子」の対象児に治療を終了したお子さんも含まれることになりました。ぜひ、虫歯があるお子さんも3歳6ヶ月健診までに、虫歯を治してメダルをもらいましょう。

（健康推進課 ☎22-1362